

## ソーシャルなまちづくりシンポジウム

～ソトコト編集長と語る、

若者からみた「地方×長浜」の将来・可能性～

全国の地方の魅力取材する月刊ソトコト編集長の指出一正さんと、写真を通じて地方を元気にする写真家のMOTOKOさんを迎え、地方創生時代における「長浜」の将来、可能性について語ります。

【と き】3月1日(火)19時～21時

【ところ】市民交流センター(地福寺町)

【内 容】

トークセッション1

「いま日本の地方ってどうなっているのでしょうか」

指出一正さん  
MOTOKOさん

トークセッション2

「これからの長浜の将来・可能性について」  
指出一正さん、MOTOKOさん、地元の若者

【定 員】100人(先着順)

【申込み】市ホームページまたは電話で下記まで。

問・申 市民協働推進課(☎65-8711)



指出一正さん

## 2016市民協働セミナー

持続可能なまちづくりや地域活性化の取組を考えるセミナーです。実際にまちづくりに携わり、持続性・継続性を自らの手で生み出し、様々な課題に対応できる仕組みづくりを実践してきた事例をもとに、地域のまちづくりを考えてみませんか。

【と き】2月21日(日) 13時開場 13時30分～15時

【ところ】湖北文化ホール(湖北町速水)

【講演】「地方創生のこれから～新たな地域づくりの可能性～」

講師 木下 斉氏  
(内閣官房地域活性化  
伝道師)

※入場無料、申込不要、どなたでも参加できます。

問 長浜市連合自治会事務局

(市民協働推進課内)

(☎65-8722)



木下 斉氏

(公財)長浜文化スポーツ振興事業団から、  
講座・教室・イベントの情報をお届けします!

記事広告



バス&ウォーキング

## 石仏と石畳の道「柳生街道 滝坂の道」を歩く

柳生街道滝坂の道は、能登川という溪流沿いの石畳道で、街道沿いには石仏が数多く存在します。鎌倉時代に作られた朝日観音をはじめ、三休地蔵や首切り地蔵など、哀愁と独特の雰囲気が味わえます。

【と き】3月6日(日) 雨天決行

【集 合】6時30分(市民体育館)

【定 員】180人(先着順)

【参加費】1人6,000円(弁当・保険料含む)  
※ながはまウォークらぶ会員は5,500円

【コース】市民体育館～バス～若草山ドライブウェイ～柳生街道～地獄谷石仏～首切り地蔵～朝日観音～寝仏～春日大社～東大寺～興福寺～南門堂～駐車場～バス～市民体育館  
※ウォーキングは約10km、コースは石畳道や山道となります。

【申込み】2月7日(日)から下記で受付開始。

※2月28日以降のキャンセルは、実費負担分が必要です。

問・申 (公財)長浜文化スポーツ振興事業団(長浜市民体育館内) ☎63-9806



▲首切り地蔵



▲趣のある石畳道

## 2月の長浜市民献血デーにご協力ください

問 健康推進課(☎65-7779)

2月13日(土) 西友長浜楽市店駐車場

【受付時間】10時～12時、13時～15時30分 ★400mL 全血献血をお願いします。

※詳しくは滋賀県赤十字血液センターホームページまで。(http://shiga.bc.jrc.or.jp/)

市長  
コラム⑦

至誠通天  
藤井 勇治

※至誠通天  
誠を尽くせば天が  
味方してくれること



### 輝く未来のために

輝かしい二十歳の春を迎えられました新成人の皆さん、おめでとうございます。心からお祝いを申し上げます。

今年は全国で約121万人、長浜市では1259人が新成人となられ、市内の3会場で「新成人を祝うつどい」を開催しました。華やかな振袖や羽織袴に身を包んだ皆さんで会場が彩られ、晴れの日に相応しい祝賀ムードとなりました。

私は、新成人の皆さんに次のように話をさせていただきました。

「社会人として実社会で頑張っておられる方、進学され勉学にいらしておられる方など、それぞれのステージで日々邁進されていることと思います。成人という節目を迎えられた今、これまでに経験したことのない環境の変化に戸惑い、新しい世界へ飛び込むことに不安を抱くことがあるかも知れませんが、こうした不安や困難をチャレン

ジ精神と夢と希望を持って乗り越え大きく飛躍していただきたい」と。今まで支えてこられたご家族や友人といったまわりの方々への感謝を忘れることなく、自らの力を信じて、夢と希望を実現していただきたいと思います。

新成人の皆さんは、これからの長浜と日本を担う宝です。郷土を愛する心と情熱にあふれた若い力により、未来の長浜市を築いていただくことを願います。

長浜市を託す皆さんの輝かしい未来のためにメッセージを贈ります。

真剣だと知恵がでる  
中途半端だと愚痴が出る  
いい加減だと言いつけが出る

本気でするから大抵のことはできる  
本気でするから何でも面白い  
本気でしているから誰かが助けてくれる

輝け 長浜の新成人!



▲長浜ロイヤルホテル会場

このコーナーでは、市立長浜病院のスタッフの紹介を兼ねて、「普段の生活での予防法」など生活に役立つ“健康豆知識”を紹介します。

市立病院通信 58

お元気ですか



市立長浜病院  
院長 多賀 俊明

### 子どものこころ専門医と「子どもの心」相談医

子どもさんが幼児期、学童期そして思春期と成長するにつれ、現代には多くのストレスが待ち構えています。過去にはやんわりと包み込まれるように見守られていたことが顕在化されてしまいう時代になったと感じています。子どもさんは、心にストレスがあっても心の問題としてではなく体の症状で訴えてこられることが多いものです。単に「心の問題です」と指摘するのではなく、そのような子どもさんに寄り添い、両親にも寄り添い、保育園・幼稚園ばかりでなく小学校や中学校などとも連携しながら、その子にとって最もよい環境を整えられるように手助けするのは子どものこころ

専門医であり「子どもの心」相談医です。もちろん医療者に課せられた守秘義務を遵守して診療は進めてゆきます。

さてここで、子どものこころ専門医と「子どもの心」相談医と、同じような制度が二つもありますが、前者は日本小児精神神経学会と日本小児心身医学会による専門医制度で、後者は日本小児科医学会による制度です。今は新専門医制度への移行期で、このような形になっただけで、どちらも同じような制度と認識しています。

小児科医は子どもさんを総合的に診察する総合医であり、それは小児科専門医です。そのサブスペシャリティとして子どものこころ専門医と「子どもの心」相談医があります。

どうぞ、子どもさんの訴えに迷われた時には小児科専門医であり、子どものこころ専門医・「子どもの心」相談医にご相談下さい。

問 市立長浜病院  
(☎68-2300(代表))